

〔箋注倭名類聚抄八〕本草和名赤卒在蜻蛉條無別有和名今俗呼阿加登无保宇原書作蜻蛉小

而赤者赤卒一名絳騮本草和名蜻蛉條云一名赤卒小而赤一名絳騮出古今注源君蓋從彼引之

按說文騮赤馬黑毛尾也故赤卒一名絳騮說文騮廢御也作絳騮恐誤

〔伊呂波字類抄動物〕赤卒アカエムハ 蜂騮同

〔物類稱呼二〕蜻蛉略 中 又一種東武にて赤卒あかとんぼと云名あかゑむば也畿内にてまやうれうやんま

まと云西國にてまやうれうゑんばと云常陸上野下野邊にていなげんざと云越後にてまや

うとんぼ又ちまとんぼと云奥州にてなんばあけづと云會津にてはたのかみとんぼと云

〔重修本草綱目啓蒙二〕蜻蛉略 中

赤卒 アカエム和名マ中略ベニト雲州セウ豫州カウ勢州ヤヒ多ジ同

ヲコリトンボ越中 イナ常州コセウ越後チ同ト上シユボウリ

薩州 アカチ土州 中略 此品春日出ル者ハ形大ニシテ秋日出ル者ハ形小ナリ又甚小ニシテ五

分許ナルモノアリ皆身翅共ニ朱色ナリ又一種形大ニシテ身ハ朱色翅ハ淺褐ナルモノアリ本

經逢原ニ赤者性猶壯熱助陽藥用之ト云

〔物類稱呼二〕蜻蛉略 中 又一種江戸にてまほとんぼと云有奥州にてまがらあけづと云肥

前にてしほからゑんばと云大なる物を馬うま大頭おほいづかと云上總にてまやうといふ越後にて山と

んぼと云江戸にて至ッて大なるを鬼やんまといふ土佐にてうしやんまと云是也

〔重修本草綱目啓蒙二〕蜻蛉略 中

蜻蛉 ヤンマヤマトンボウ越後ヤマアケズ南部ランジヤウ上總ホン

ボウリ薩州ホノボウリ同上 ミヤコアカイス琉球ホンヤ大坂中略 是ハ形最大ニシテ青

綠色黒ヲ挾ザルモノナリ雄ヲランジヨ雲州ト云雌ヲメトト云雌ニ二品アリ羽ノ透明ナルヲ

蜻蛉